

『大型放射光施設 SPring-8』『X線自由電子レーザー施設 SACLA』

施設見学会・研究者講演会

令和3年（2021年）3月8日（月）

生命科学類型1年生（75回生）

場所

特定国立研究開発法人 理化学研究所播磨事業所

放射光科学研究センター

（兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1）

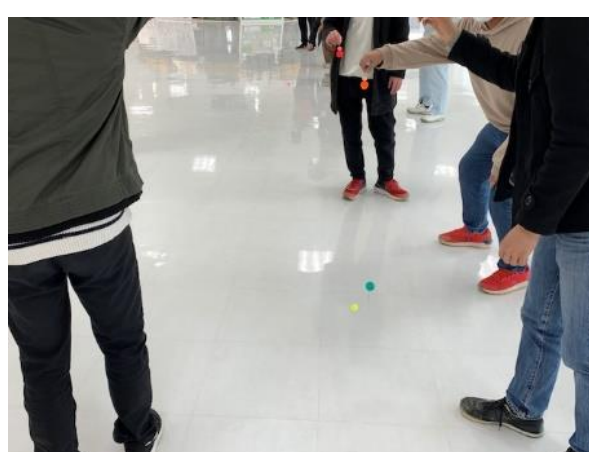
目的

世界最高性能の放射光を発生させ、ナノ世界の止まっているところを精密に調べることができる『SPring-8』と、ナノ世界の非常に速く動いている瞬間を見ることができる『SACLA』を見学することで、世界最先端の科学技術を体験し、今後の探究活動や研究活動に向かう姿勢を養う。

DVDによる説明（普及館大講堂）



スーパーボールの実験（普及館ホール）

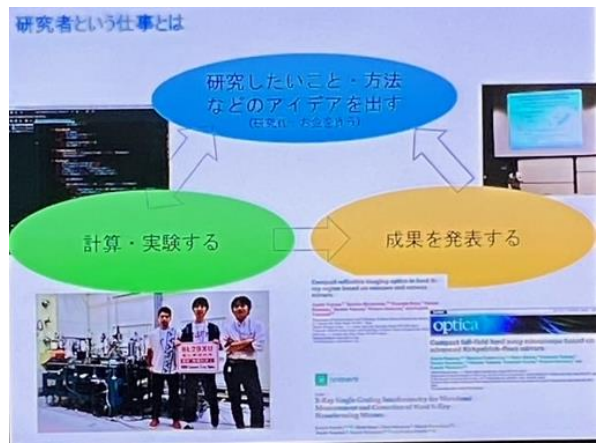


SPring-8 / SACLA 見学



訪問した時、ちょうど SPring-8 と SACLA はメンテナンス中で、通常は入ることのできない所まで見学することができました。

研究者講演会（理化学研究所研究員・山田純平氏：星陵高校 62 回生）



まとめに代えて

- ・ 高校・大学生活を楽しんでください、10~20年経っても思い出します。
- ・ 友達、先生、先輩、後輩等々、色々な人と出会います。
- ・ 楽しいことばかりじゃないかもしれない。
- ・ 「自分で考える」「考え続ける」「間違いを認める」ことを大切に

山田研究員からは、研究者になるためには、「基礎学力」「人との出会い」「一つのことに粘り強く取り組む姿勢」が大切である、と教えていただきました。

また、講演会の後には、「英語」と「日本語の読解力」が将来を決める鍵だということもおっしゃっていました。